

「里山体験プログラム」第3期生募集

募集期間：令和6年3/10～3/25まで 定員5名

持続可能な里山保全を目指して開始した「里山体験プログラム」は若者たちの人気の企画となり、令和4年度、5年度はそれぞれ5名の社会人、大学生、大学院生を受入れました。課題となっている未来の保全活動の担い手が少しずつ育っている事を嬉しく思います。参加者より、この企画への高い評価を頂いており、令和6年度も継続して募集を行います。

里山には常緑樹や落葉樹の林、湿地、大池、田んぼ、小川、それぞれが繋がって複雑で多様な環境があり様々な生き物が暮らしています。生き物だけでなく、四季折々の美しい景色や心休まる静かな里山が私たちの心を癒してくれ、多くの人が訪れています。このような生き物にも人にも優しい貴重な環境を守るために行われている谷津田での無農薬、無起耕、無施肥の稲作り、雑木林や山道、また田んぼ周辺の草刈りや樹木の伐採、子どもたちの自然体験活動、調査活動や観察会、どれも大変な作業ですが、共に汗を流す中で里山管理や保全活動の意義、未来の子どもたちへの環境教育の意義を学ぶ貴重な機会となります。35年も続くこの会には長年培った知恵と豊かな知識が詰まったその道の指導者が沢山いて、丁寧な指導を提供しております。そのような指導者との学びの体験は一生の財産になる事でしょう。

今年度、3月9日（土）は、一年間の既定のプログラムを終えての修了証書授与式を開催します。プログラム生は専門分野の研究報告や体験を発表し、会員との最後の交流を持ちます。里山に来て新しい自分と出会いませんか。



<里山体験プログラムの内容>

履修期間：1年間 4月開講式、3月修了式（令和6年開講式 4月7日（日）13時より）

単位認定制度：既定の単位履修者には理事長名で3月に修了証書授与

必要単位：20単位（必修10単位、選択10単位、上限は無し）

1単位：3時間の活動（午前、又は午後）

必修科目：自然農田んぼ塾・里山さわやか隊・田んぼさわやか隊・湿地保全・歴史探訪 等

選択科目：土曜観察会・月例観察会・子ども探偵団・田んぼの学校・土曜談話会 等

令和4年度は筑波大学大学院の単位認定インターンシップとして参加した学生もいました。

ご自分の仕事や学業の都合に合わせてプログラムを組み1年間で既定の単位を履修します。

参加費：1年間3000円（会員入会費2000円・保険代・資料代・ネーム代等含む）

申込先：hanakankyo@gmail.com 環境教育部 田上公恵

<参加者の感想紹介 一部>

・自然を体感できる場所、地域とのつながりや文化、歴史を学べる場所、様々な年代と関り、知識面の詳しい資料配布等が非常に為になりました。

・広いヤードがあり、様々なプログラムがあるところが非常に良いと思います。